

プロジェクト実施背景課題と目的

人口減少・担い手不足が進む中、進学・就職で転出した若者と再び接点を持ち、関係性を築き直す仕組みが不足。今後、香南市の地域資源を活かした体験を、**若者が参加したくなり、いつでも参加できる形で整理し、将来的にU・Iターンを『自然な選択肢』として想起できる関係形成を目指す**

施策方針

目的

- 県外で暮らす本市（県）ゆかりの若者が、**『いつでも・気軽に』香南市の地域資源・地域企業に触れられる魅力的な体験プログラムを整備し、継続的に参加される仕組みを構築する。**
- 体験を通じて、**若者と地域（市民・企業・行政）の心理的距離を縮め、将来の担い手となり得る人材との関係形成を進める。**
- 最終的に、就職等の節目に**U・Iターンを『自然な選択肢のひとつ』として想起できる関係性**を育む。

課題

結果として、Uターンを進路の選択肢として想起しにくい状況がある。

- 転出後、若者との接点が途切れやすく、**地域・企業との関係を再度つなぐ機会が不足**
- 地域資源を活かした体験を、**若者が参加したくなる形で整理・見える化し、発信・参加につなげる仕組みが確立されていない。**

背景

- 本市では中山間地域を中心に人口減少と担い手不足が進行
- 市内の中高生に対しては、シビックプライド醸成を目的とした出前授業などの取り組みを継続
- 一方で、**進学・就職を機に市外・県外へ転出した若者との接点づくりが十分に行えていない**

高知県香南市



本市は、県都高知市の東部約17kmに位置し、南部地域は、太平洋に面する自然豊かな景観の海岸部と肥よくな平野部が東西に広がり、中部地域は低山が連なる中に里山環境が広がっています。また、北部地域は標高300～600mの四国山地の一部を構成しており、これらの山々を源流とする物部川等、水と緑が豊かな地域です。

プロジェクト概要

県外在住の香南市ゆかりの若者から、香南市での仕事づくりに関するアイデアを募集し、選抜者によるワークショップ・現地体験・提案を通じて、U・Iターンを促す関係性を育むプログラム。

施策実施フロー

(1) 体験プログラム候補の整理



- ・ 沢登り、農産物収穫・加工、カヤック、アート体験など、本市で魅力的な地域資源をを活かし、市として提供可能な体験プログラム候補を整理・可視化する。

(2) 地域にゆかりある 若者目線でアイデア募集



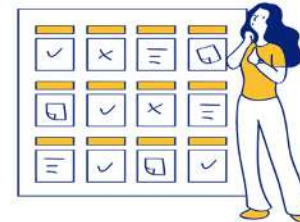
- ・ 現在は市外で暮らす、本市（県）ゆかりの若者を対象に、若者に魅力的な体験アイデアと、それを若者に届け参加につなげる発信方法・参加導線の設計をセットで募集するオンラインコンテストを実施。

(3) 現地訪問と アイデア具体化



- ・ コンテスト上位者を5組程度選出
- ・ 本市に招き、1泊2日程度現地訪問を実施。
- ・ 市職員・地域関係者との対話を通じて、実装を見据えたアイデアをブラッシュアップし、最後にプレゼンイベント（オンライン）を実施

(4) 体験プログラムの設計



- ・ 市が整理した体験案と若者の意見を統合し、体験内容・提供方法・発信手法を整理・再設計する。

(5) 体験プログラムの提供・実施



- ・ 選出した体験プログラムを、実証的に市民・移住検討者・若者が実際に参加できる形で、実際に提供を開始
- ・ 次年度以降は、プログラム数を増やし、定常的にプログラムを販売する仕組みを整備していく